Electra 1000 Be／1000 S series

感動のサウンドアートに出会う

FOCAL

the spirit of sound

Electra 1000 Be series

Electra 1007 Be／Signature
標準価格（税込）／1 台 ￥315,000
本体価格 ￥300,000

Electra 1027 Be／Classic
標準価格（税込）／1 台 ￥525,000
本体価格 ￥500,000

Electra 1037 Be／Signature
標準価格（税込）／1 台 ￥787,500
本体価格 ￥750,000

	Electra 1007 Be	Electra 1027 Be	Electra 1037 Be
型式	2 ウェイ バスレフ	3 ウェイ バスレフ	3 ウェイ バスレフ
	ブックシェルフ	トールボーイ	トールボーイ
ドライブユニット	2.5cm ベリリウム IAL	2.5cm ベリリウム IAL	2.5cm ベリリウム IAL
	インバーテッドドームツィーター	インバーテッドドームツィーター	インバーテッドドームツィーター
	16.5cm "W" 中、低域用ウーファー	16.5cm "W" 中域用	16.5cm "W" 中域用
		16.5cmx 2 "W" ウーファー	18.0cmx3 "W" ウーファー
周波数特性（±3dB）	46Hz～40kHz	38Hz～40kHz	33Hz～40kHz
再生下限周波数（−6dB）	41Hz	30Hz	26Hz
出力音圧レベル（2.83v/1m）	89dB	91dB	93dB
定格インピーダンス	8Ω	8Ω	8Ω
クロスオーバー周波数	2,000Hz	350Hz/2,000Hz	230Hz/2,000Hz
Max パワーハンドリング	25～150W	40～300W	40～400W
寸法：H×W×D	385×264×375mm	1110×264×375mm	1250×303×425mm
重量：1 台	15kg	33kg	51kg
JAN コード：Signature	4546063301006	4546063301105	4546063301228
Classic	4546063301303	4546063301402	4546063301501

※1000 Be シリーズの本体カラーは、Signature、Classic の 2 カラーです。Classic は、受注販売となりますのでご了承ください。

Electra 1000 S series

Electra 1007 S／Classic,1007 S／Macassar
標準価格（税込）／1 台 ￥252,000
本体価格 ￥240,000

Electra 1027 S／Classic,1027 S／Macassar
標準価格（税込）／1 台 ￥451,500
本体価格 ￥430,000

	Electra 1007S	Electra 1027S
型式	2 ウェイ バスレフ	3 ウェイ バスレフ
	ブックシェルフ	トールボーイ
ドライブユニット	2.5cm Al／Mg	2.5cm Al／Mg
	インバーテッドドームツィーター	インバーテッドドームツィーター
	16.5cm "W" 中、低域用ウーファー	16.5cm "W" 中域用
		16.5cm× 2 "W" ウーファー
周波数特性（±3dB）	46Hz～30kHz	42Hz～300kHz
再生下限周波数（−6dB）	41Hz	34Hz
出力音圧レベル（2.83v／1m）	89dB	91dB
定格インピーダンス	8Ω	8Ω
クロスオーバー周波数	2,500Hz	300Hz／2,500Hz
Max パワーハンドリング	25～150W	40～300W
寸法：H×W×D	385×264×375mm	1050×264×375mm
重量：1 台	14kg	31kg
JAN コード：Classic	4546063301068	4546063301167
Macassar	4546063301075	4546063301174

※1000 S シリーズの本体カラーは、Classic、Macassar の 2 カラーが用意されています。

Speaker Stand

Electra 1007Be／1007S 専用スタンド

Stand 1007.1 High Gloss
標準価格（税込）／1 台 ￥105,000
本体価格 ¥100,000
ハイグロス／スレートグレイラッカー仕上げ
支柱内にスピーカーケーブル収容可
高さ:600mm
JANコード:4546063320106

Stand 1007.1 Standard
標準価格（税込）／1 台 ￥75,600
本体価格 ¥72,000
アルミニウム仕上げ
高さ:600mm
JANコード：4546063320205

ご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書（安全上のご注意）」をよくお読みください。
水、湿気、湯気、ほこり、油煙、等の多い所には設置しないでください。感電等の原因となります。

■仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。■製品の色は、撮影、印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。御了解下さい。
■FACALの商品には保証書が付いています。必要事項をご記入の上、大切に保管して下さい。■標準価格には、消費税が含まれております。■設置料、送料は別途となります。■掲載の内容は、2008年8月現在です。

■お買い求めは信用ある当店へ

株式会社 ロッキー インターナショナル
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-27-13
TEL:03-5850-6960 FAX:03-5850-6970
http://www.rocky-international.co.jp

ROCKY international

Electra 1000 Be/1000 S

心を動かすもの——。

Electra 1037 Be
Signature

Electra 1027 S
Classic

Electra1000Beシリーズは、フォーカル社の25周年記念限定版です。その成功はセンセーショナルなものでした。理由はシンプルなコンセプト。すなわちUtopia Beで採用されていた最新のテクノロジーをより高度に引き上げ造られたからなのです。しかし、すでにリファレンス用として認められていたUtopia Beを改良するためには、以前にもまして新たな研究開発をしなければなりません。

Electra1000Beを造るにあたり、フォーカル社に蓄積されたスピーカー技術のすべてをさらに理解し、新たに革新的な解決法を考えなければなりません。

最先端のIAL(Infinite Acoustic Loading)ツィーター、先進のγ(ガンマ)構造キャビネットなどの開発は、高解像度を持つサウンドを達成させるため創造しElectra1000Beに採用されました。さらに技術的な卓越さのみならず、そのサウンドを引き立たせるキャビネットの美しいスタイルを融合させるため、パリのデザインハウスPineau & Le Porcherに依頼しました。

その結果が、洗練されたデザインとセンセーショナルな性能をもつElectra1000Beの新たな誕生なのです。

フォーカル社では、ひとつひとつのパーツに始まり、その素材の研究開発、そして生産。スピーカーのシステムアップまでのすべてを社内で一貫して行っています。

喜びの感動がさらに次元を高めElectra1000Beシリーズの持つサウンドはフォーカル社のエスプリを具現化したスピーカーシステムです。

さらに前進させたスピーカーテクノロジーと、材質の進化に伴ったコラボレーションを構築した新たなElectra1000Sシリーズが生れました。

素材開発から生産まで、すべて一貫設備のもとで行われています。

フランス工業の生誕の地サンティエンヌは、現在、全ヨーロッパにおける設計技術の中心地となっています。伝統と現代との間でフォーカル社は時代の先端をゆくテクノロジーを駆使し、オーディオメーカーとしての地位を高めて来ました。

スピーカーに関わるすべての研究開発からドライブユニットの製造、そしてスピーカーシステムの組立までのすべてを自社内に集中させています。フォーカル社は、200名以上の人々が最高のスピーカーを世界に提供するという情熱をひとつにして働いています。

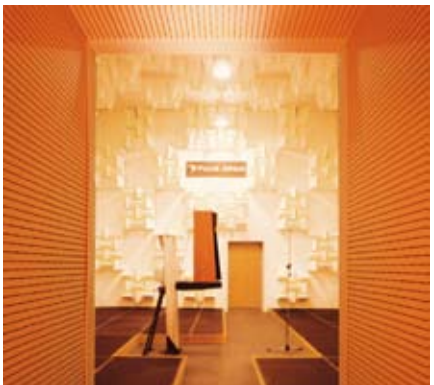
Electra 1000 Be/1000 S series

新しい風は、いつもフランスから――。

フォーカル社は、フランス文化の土壌から育まれた音響哲学の美学を持って、1980年フランス ロワール地方のサンティエンヌ市に、創設者のジャック マユールによって設立されました。

Chairman and CEO
JACQUES MAHUL
ジャック マユール
フォーカル社

高性能ドライバーユニットの設計･開発を経て製造される数々のユニット群は、瞬く間にその技術力の高さから世界で揺るぎない確固たる地位を築き上げました。それは次から次へとくり出す高度な新素材を導入し、画期的なユニットの素材と構造を開発。ここでもすでに世界No.1への志しが生きづいています。常に目指す目標は、ハイポテンシャルの位置を自ら設定し、そしてテクニカル･イノベーションに向って達成させて行くオーディオへのこだわりと情熱は、まさしくフォーカル社の原点なのです。
ナポレオンが遺した有名な言葉「Impossible n'est pas francais」をご存じですか?
日本では、「予の辞書に不可能という文字はない」と訳されていますが、原文を直訳すると「不可能という言葉はフランス的ではない」という意味になります。その言葉のままに、フランスが不可能を覆して作り上げたエッフェル塔は彼らの技術の証。
世界をリードするファッションは、“パリコレ”で生まれ、世界三大料理に数えられるフランス料理。技術、ファッション、そしてテイストにおいてもフランスは、常に世界最高を目指します。
世界のほとんどのメーカーはアウトソーシングを行っていく中で、フォーカル社はそれに反して一貫した自主開発と生産に徹してきました。
もう一つのポリシーは、技術革新とは個々のパーツの選択ではなく、個々のパーツの開発から始まり、そしてサウンド全体への総合デザインと考えています。
21世紀の先端技術と最高の材料を駆使したキャビネットの精巧な技術のもとで、この1000Be／1000Sシリーズは、美しい音楽性豊かなサウンドシステムとして誕生しました。
単なるベーシックモデルではなく革新的な美しさ、より高い次元の造形美とサウンドのコラボレーションにより、そのスタイルはまさに美的次元とサウンド精神の織りなす新しい時代の幕開けです。



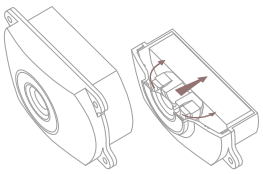
Tweeter IAL:Infinite Acoustic Loading

より高いところに到達するために、スピーカー技術の原点から始めました。

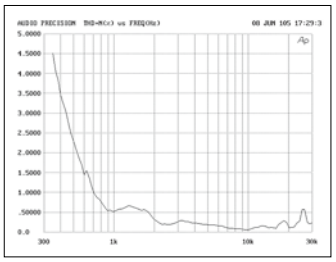
2003年にUtopiaシリーズで採用した革新的なテクノロジー、IAL（Infinite Acoustic Loading）。フォーカルが現在2つの製造特許を有するピュア・ベリリウム製インバーテッド・ドームツィーターを初めて採用しました。超軽量（21mg）ながら高い剛性（同じ体積でチタンやアルミニウムの7倍）を持つベリリウムは、最上の優れたツィーターを造るための素晴らしい特性を備えています。さらに入力信号のレベルが大きい場合でも、何らトラブルを発生させることなく40kHzを超える高域再生能力を発揮します。またとくに，ベリリウムが持つ優れた特長は高い内部ダンピングであり、これが際立ったリニアリティの良さと再生周波数全域での共振や歪の抑制に大きく貢献しています。
Electra1000Beシリーズは、すでに達成した40kHz高域再生のIALに対し課題となる次の目標は、極めて広いツィーター再生帯域を実現させるることです。そのためにミッドレンジとのクロスオーバーを、可能な限り低い周波数に設定する必要がありました。これによって得られる効果は、耳の感度が高い2000Hz～5kHzのレンジを振動板が重いミッドレンジユニットではなく、超軽量のツィータードームによって再生できることです。

Electra 1000 Sシリーズの Tweeter。

1000Sシリーズで最も大きな特徴は、表面処理をしたアルミマグネシウム合金のインバーテッド型振動板を持つ新しいツィーターを採用したことです。
このツィーターは、1000Beシリーズから数多くの共通点を継承しています。IALシステムは採用していませんが、同等のネオジウムマグネット（シールドされ磁気ギャップ内で磁束は、ほぼ2テスラ）、PORONのサスペンション・サラウンド、剛性の高い亜鉛合金のハウジングを採用しています。性能はElectra1000Beシリーズの特徴を備え極めて高いナチュラルなサウンドです。



IALツィーターの独特な構造が、振動板背面の空力的な容積を、事実上無限大にするためストロークの自由度を大幅に向上しました。また、PORON（形状記憶高機能発泡素材）をサスペンションに採用したことにより、ミッドレンジとのクロスオーバーポイントを決定する要因である共振周波数を極めて低くすることができました。



IAL（無限の音響的負荷）テクノロジーは、ツィーターの共振周波数を下げるため完璧にチューンされたバックチャンバー・システムを採用し、2000～40kHzの広帯域におけるリニアリティの向上にも成功しました。

特許取得の製造プロセス
フォーカル社は、ピュア・ベリリウム製ドーム振動板の開発から最適な成型まで、製造におけるすべてのステップをマスターしている世界で唯一のメーカーです。

IAL：無限大の音響的負荷を与える。
歪みが無く最適なリニアリティを保ちながら、ミッドレンジ領域に再生帯域を引き下げることが可能なツィーターを実現するには、ボイスコイルを含む振動系全体の共振周波数を下げることが必須条件です。もっとも簡単な方法は、ドーム振動板の重量を増すことですが過渡応答が悪くダイナミックレンジも十分ではありません。
これを解決するため採用されたIALでは、形状記憶素材であるPORONによるサスペンションでの高い応答性と、とくに無限大の音響的負荷を実現する専用のバックキャビティを増やすことを試みました。その結果、極めて広い周波数帯域での優れたリニアリティと、680Hzという非常に低い最低共振周波数（f0）を達成しました。これは他社の追随を許さない性能であり、とくに再生周波数全域での感度は、95dBで歪みは0.2%以下を実現しています。

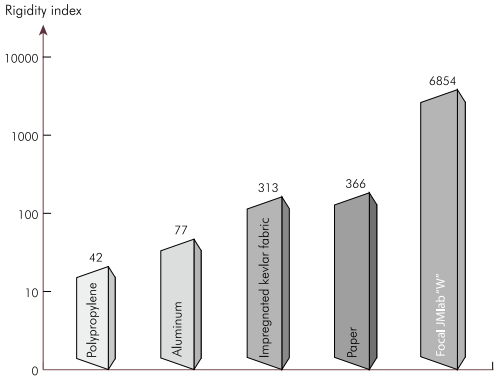
The composite“W”sandwich

FOCALのノウハウによって得られた高度な技術。

1995年、最初のGrande Utopiaのためにフォーカルが開発したコンポジットWサンドイッチ振動板は、当時のもっとも洗練された最先端技術に対しても20倍に等しい優位さを備えていました。
フォーカルによって設計製造されたこの振動板は、Electra 1000Be／1000Sシリーズの解像度や、音の精度を実現するために必要不可欠なキーテクノロジーです。その後数多くの開発、改良を経て“W”の最終的な進化形が実現しました。
ガラスシートの密度はより高くなり、発泡の層はフレキシビリティが増し、再生周波数帯域によって、ドライブユニット振動板の重さや硬度、ダンピングを微調整し最適な特性を得ることができます。同時に、ユニットに求められる重要な要素である完璧なピストンモーションを維持することが可能になりました。入力信号に対し完璧に動作するドライブユニットを、機構的にも電気的にも何ら修正することなく設計することは考え得られるもっとも高度な解決策です。
Electra1000Be／1000Sシリーズに搭載されるすべてのドライブユニットと同様に、“W”振動板はフォーカルの自社工場によって製造されています。これこそ必要不可欠とするメイン部品に対し、その試作、製造から品質管理のすべての段階に精通し自信を持って保障し得る唯一の方法なのです。

ダブル·スキン18.0 cm
“W”コンポジットウーファー
Electra1037Be

“W”サンドイッチ振動板
独立気泡の発泡材をベースに、ガラス繊維のシートをコーティングした軽量で剛性の高い振動板

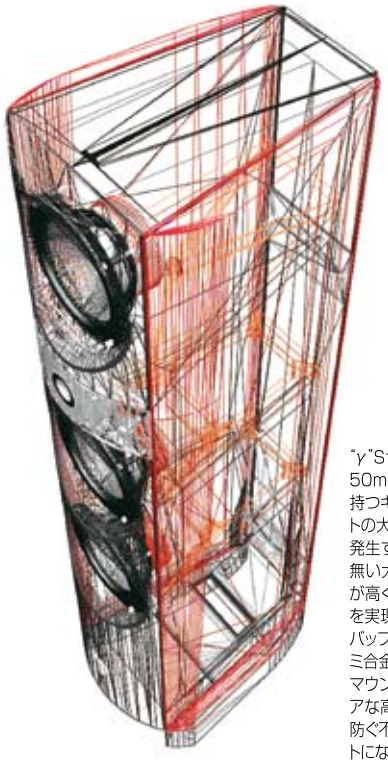


同等の重量と口径を持つ振動板に対し、”W”サンドイッチの堅牢さを示す指数についてテストした結果、多くの素材の中で群を抜いています。

Gamma“γ”Structure

デザインとテクノロジーが出会うと、ハーモニーが生まれる。

Electra1000Be／1000Sをシンプルで、自然な美しさを持った純粋なラインで構成されたデザインに仕上げるため、スピーカーラインで実績のあるパリのPineau&Lepocheデザインハウスに協力依頼しました。
Electra1000Be／1000Sでは、すべてのデザイン要素がスピーカー本来の高い性能を裏付ける技術的な必要事項とみごとに調和しています。Electra1000Be／1000Sに関しては何も制約を設けませんでした。与えられた課題に対し各曲線部分は慎重に考慮したうえで確実な答えを得て修正を施されました。ツィーターハウジングが取り付けられ一体化した剛性の高いアルミ合金のサブバッフルは、完全に振動を無くし極めて安定度の高い代表的な機構です。
Electra1000Be／1000Sの形状は、すべて目的に沿っています。
例えば、定在波を拡散させる幾何学的に不平行な側板や、伸びやかな低域再生のため圧縮現象を軽減する口径の大きなバスレフポートをElectra1000Beでは下向きに開口し、側板と一体化したテーパを持ったベースによりリスナーに向け効果的に低域エネルギーを放射します。
Electra1000Sでは、背面に開口させ干渉の無いクリアな低域を再生します。
ハイエンドスピーカーの分野における新しく独創的な試みがElectra1000Be／1000Sシリーズすべてに力強さを与えます。



“γ”Structureは、重量が大きく剛性の高い50mm厚のMDFによるフロントバッフルを持つキャビネット構造です。ウーファーユニットの大きな運動エネルギーの反作用によって発生するロスや歪を抑え、さらに圧縮現象の無い大口径のバスレフポートにより、解像度が高くパワフルで開放感に溢れた低域再生を実現しています。ツィーターは剛性が高くバッフルと同じラウンドフォルムを持つアルミ合金のサブバッフルに、ハウジングとともにマウントされスムースな拡散特性によりクリアな高域再生を得ています。また、定在波を防ぐ不平行の側板により周波数特性はフラットになりました。

Electra 1027Be、1037Be、Electra 1027SおよびStand 1007.1 High Gloss、Standardに標準装備されている高さ調節可能なスパイクとプラスティックの脚

Speaker Stand

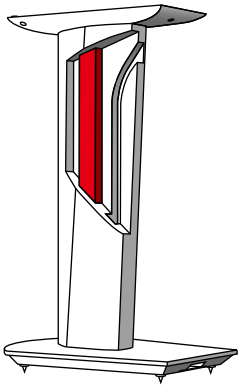
あなたのスピーカーと共に生きる。

Electra 1007Be／1007Sには、オプションとして2タイプの専用スピーカースタンドがあります。
砂を充填し、共振を抑えるためスピーカー本体と同じフォルムの支柱を持つStand 1007.1 Standardと、支柱の中に重量のある大きな金属バーを内蔵し、光沢のあるスレートグレイ色のラッカーで仕上げられた美麗なStand 1007.1 High Glossです。

外形寸法　高　さ：600mm
ベース部：280(W)×385 (D) mm

また、Electra 1007Beには、背面にある長方形のバスレフポートに挿入できる発泡材でできたベース・コントロールプラグが付属しています。その目的は低域特性を調整するためキャビネットからの空気の流れをコントロールするためです。
使い方はスピーカーと後ろの壁が近すぎる場合や、部屋の低域特性をコントロールするのが難しい場合に非常に便利なツールです。

ブラシ仕上げとしたアルミニウム製の
Stand 1007.1Standard



内部に金属バーを備えた
Stand 1007.1 High Gloss

贅沢なStand1007.1 High Glossは、
支柱内にケーブルの収納ができるシステムです。